

5年生：地域を支える人たち

～地域の一員としてできることを実践しよう～

学校の近くにある洗足池公園の一部をお借りして、毎年実施している田植えや稲刈りを通して、地域の方々の協力により日常の学校生活や学習活動が充実しているに気付くとともに感謝の気持ちをもてるようにしました。また、自分たちも地域のために何かできないか考え、学校運営協議会に参加しました。地域の方々がしていることや願い、困りについてインタビューをし、それを基に、地域活性化のために自分たちにできることをグループごとに話し合い活動をしました。



6年生：Well-being なマクラを開発しよう

小学生用のマクラを開発する活動を通して、ニーズを捉え、コンセプトを設計しながらモノを作る体験ができるようにしました。

睡眠について小学生が抱える悩みを調べ、それぞれの悩みを解決するためにはどうしたらよいかをグループ毎に考えました。

中に詰める素材や量、生地の種類や形状を試行錯誤しながら、よりよいマクラを作ろうとする姿が見られました。企業の方からもアドバイスをいただき、自分たちのマクラが商品となった際には大きな達成感を感じていました。

